

4年 わたしの地図活用

絵記号から読み取る県の特徴

兵庫県 宝塚市立長尾小学校 岩下真一郎

1 はじめに

4年生の「県（都，道，府）のようす」の学習では，県の地形や産業の概要，人々の生活のようすについて「特色」を理解させることが求められている。それらの理解のためには，地図の活用は欠かせない。とりわけ，地図中の絵記号は県の特産品について一目でわかる便利な記号である。地図の絵記号に注目し，県の「特色」ある産業について理解させるための実践を紹介したい。

本稿では，県学習での地域版地図の活用実践を紹介する。宝塚市では地域版地図『わたしたちの宝塚市・わたしたちの兵庫県』（以下，地域版地図）を使用している。地域版地図は，地図帳に比べ縮尺が大きく，記載要素も豊富で，県の特徴をとらえやすい。

地域版地図を見ると，兵庫県には100種類以上の特産品の絵記号があることがわかる。児童に，「絵記号の数を調べて，多い順に並べてみよう」と言葉がけをし，3～4人の班で調べさせる。その結果，肉牛が10か所と一番多く，次いで木材とスキー場がそれぞれ8か所であることがわかる。これらは絵記号の分布から，兵庫県の北西に位置する中国山地付近に広がっていることがわかる。また，絵記号の数が少なくても，生産量が全国上位のものもある。兵庫県でいえば，清酒は神戸市に1か所，マッチは姫路市に2か所しか絵記号がついていない。しかし，生産量はどちらも全国1位である。



図1 地域版地図『わたしたちの兵庫県』

2 「地域版地図」の絵記号から「特色」を読み取る

地域版地図を使い，絵記号が一番多い，肉牛に付箋を貼る活動をする。この活動の結果，次の2点がわかる。

- 1 肉牛の絵記号には，「肉用牛」と「但馬牛」があり，それぞれ五つずつの絵記号がある。
- 2 「肉用牛」の絵記号は洲本市，神戸市，三田市，篠山市の複数の地域についている。しかし，「但馬牛」の絵記号は，美方郡と養父市の限られた地域にしかついていない。つまり，絵記号から但馬牛は兵庫県にとって特別な肉牛であることがわかる。

地域版地図には，絵記号が詳しく記されている。そのため，絵記号の分布から，地域の「特色」について知ることができる。例えば，児童に但馬牛の絵記号の近くには，どんな絵記号があるか探させる。すると，木材やス

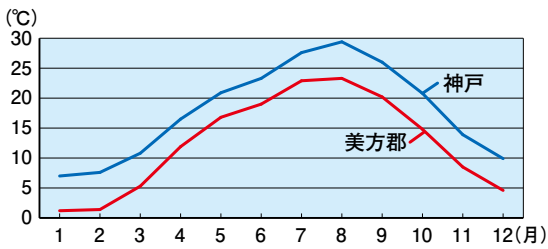


図2 美方郡(兔和野高原)と神戸の月別日平均気温(2016年)
(①をもとに筆者作成)

表1 肉牛の生育にちょうどよい温度

	ちょうどよい温度 (°C)	生産環境限界温度 (°C)	
		最低温度	最高温度
子牛	13~25	5	32
肥育牛	15~25	5	30

(②p.3をもとに筆者一部改変)

キー場の絵記号を見つける。このことから、児童は、「但馬牛の産地である美方郡は山間で、冬に雪が積もる寒い地域」であるということを読み取ることができる。ここで、絵記号に加え、県全体と比較した際の美方郡の標高の高さにも注目させたい。瀬戸内海に面した緑色の平野部に対し、茶色の山間部が広がっていることがわかる。そこで、絵記号や標高の高さから読み取った情報と図2を関連づけさせ、美方郡の気候について確認させる。

さらに、表1を示し、肉牛は、寒さには強く、暑さには弱いことを読み取らせる。そして、図2と表1とを関連づけさせることで、「但馬牛は、美方郡の冷涼な気候を生かして育てられている」ことを理解させる。

ここで、ブランド牛について少し補足したい。兵庫県といえば、神戸ビーフが知られており、世界的にも知名度が高い。その神戸ビーフももとは但馬牛であり、このうち厳しい基準の中でもとくに上質のもののみを指している。また、県外に目を向けると、同じ近畿地方では松阪牛や近江牛も有名である。松阪牛や近江牛は、兵庫県の但馬牛をはじめとする子牛を買い、それぞれの産地で肥育した



図3 但馬家畜市場から三重県や滋賀県、神戸市へ
『楽しく学ぶ小学生の地図帳』p.27~28

ものもブランド牛として生産している。こうして但馬牛は、食肉加工されたり、肥育されたりするために、但馬家畜市場から他地域へと輸送されるのである(図3)。

3 おわりに

今回は、肉牛の絵記号に注目し、県の特徴ある産業についての実践を紹介した。肉牛の定義や飼育されている地域の環境から他県との「相違点」を認識させるねらいがあった。ほかにも、たつの市(旧揖保郡)のそうめん絵記号に注目し、奈良県桜井市の三輪そうめんや香川県の小豆島そうめんと比較をすることで、「共通点」を認識させることもできる。「日本三大そうめん」の産地には、地形や気候に共通点がある。かつて小麦の産地であったこれら3地域には、川が流れている。川から引いた水の流れて水車を回し、その動力で小麦をひいていた。また、冬の降水量が少なく乾燥している地域でもある。特産品の絵記号に注目し、地形や気候と関連づけすることで、県の特徴について学習することができる。

【引用・参考文献】

- ①「兔和野高原および神戸の月別日平均気温」気象庁HP* 兔和野高原は平年値のデータがないため、それぞれ2016年の月別日平均気温を使用
- ②豊岡農業改良普及センター『うっしっしいー情報 2014』 2014.4